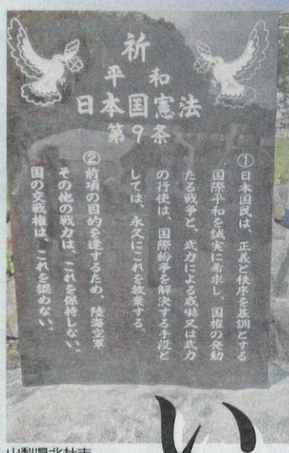
いま、広がり続けています

あなたの街にも9条の碑いかが

■全国の憲法9条の碑　建設年代順（2024年6月現在）

	建設年	所在地/設置場所	建立主体
❶	1985年	沖縄県那覇市寄宮/与儀公園	那覇市
❷	1991年	広島県広島市勝木/墓地	栗原貞理子
❸	1992年	石川県加賀市直下町/私有地	西山誠一
❹	1995年	沖縄県読谷村座喜味/村役場	読谷村
❺	2000年	長野県中野市赤岩/谷厳寺	萩原宣章
❻	2001年	三重県伊勢市朝熊町/共同墓地	朝熊町自治会
❼		沖縄県石垣市新栄町/新栄公園	石垣市
❽	2002年	沖縄県西原町与那城/町役場	西原町
❾	2004年	沖縄県石垣市新栄町/新栄公園	石垣市民の会
❿		石川県中能登町/私有地	杉本平治・杉本美和子
⓫	2005年	岐阜県郡上市白鳥町/正法寺	西澤英達
⓬		埼玉県北本市中丸/安養院	岡田正安・檀信徒
⓭	2006年	茨城県下妻市鯨/共同墓地	安原菊夫
⓮	2007年	沖縄県宮古島市平良/カママ嶺公園	建立実行委員会
⓯		沖縄県南風原町喜屋武/黄金森公園	建立期成会
⓰	2009年	長野県中野市永江/真宝寺	建設実行委員会
⓱	2014年	茨城県古河市尾崎/長命寺	佐野俊正
⓲	2015年	石川県輪島市門前町/私有地	川上清松・川上久美子
⓳	2016年	岡山県鏡野町上斎原/私有地	秋山幸則
⓴		静岡県藤枝市瀬戸ノ谷/私有地	「9条の碑」建設の会
㉑	2017年	沖縄県大宜味村大兼久/村役場	建立実行委員会
㉒		長野県長野市西尾張部/光蓮寺	吉田則彦
㉓	2018年	愛媛県大洲市菅田町/私有地	大洲九条の会
㉔	2019年	兵庫県福崎町八千種/共同墓地	嶋田正義・嶋田喜久子
㉕		北海道小樽市赤岩/私有地	北田健二
㉖	2021年	埼玉県春日部市小渕/小淵山観音院	9条の碑を建てる会
㉗	2022年	東京都足立区柳原/私有地	「九条の碑」を建立する会
㉘		茨城県北茨城市中郷町/私有地	伊藤満
㉙		京都府舞鶴市上安/まいづる協立診療所	診療所・友の会
㉚	2023年	愛知県西尾市東幡豆町/私有地	大嶽昇一
㉛		宮城県塩釜市庚塚/坂総合病院付属北部診療所	建立する会
㉜		北海道室蘭市海岸町/私有地	憲法九条の碑をつくる会
㉝		鹿児島県奄美市名瀬/奄美中央病院	病院
㉞	2024年	茨城県小美玉市/百里平和公園	建立実行委員会
㉟		京都府綾部市/京都協立病院	病院・綾部健康友の会
㊱		熊本県熊本市北区/くすのきクリニック	建立実行委員会
㊲		山梨県北杜市須玉町/私有地	中田宏美
㊳		東京都府中市南町/私有地	「9条の碑」をつくる会
㊴		岡山県倉敷市玉島柏島/玉島協同病院	第9条の碑をつくり守る実行委員会

伊藤千尋さんのリストから作成
敬称略



山梨県北杜市で「9条の碑」をいつくしむ中田宏美さん

宮城県塩釜市にできた東北初の「9条の碑」

㊤沖縄県大宜味村の「憲法九条の碑」と「平和の鐘」
㊦沖縄県石垣市の「倒れる鳩を支える9条の碑」

㊤東京で初めての「九条の碑」（足立区）を写真撮影する除幕式参加者
㊦東京都府中市のアヒルを抱く女性のモニュメント（右）と9条の条文碑（左奥）

訪ねて決意「1年内に」

岸田首公政権の大軍拡路線に抗して、「9条の碑」の建立が広がり続けています。

山梨県北杜市では5月3日に完成しました。山梨初です。小学校教師だった田中宏美さん（78）が自宅敷地に自費で建てました。戦争で父を失い「二度と戦争はいけない」との強い思いがありました。

仙台市で平和活動をする鶴石淑子さん（77）が中田さんを訪ねました。碑を見て中田さんの思いに触れた鶴石さん。「1年以内に仙台で絶対碑をつくるぞ」と感勢よく決意しました。碑のデザインは「日本国憲法の本を開いた感じにしたい」と語りました。

全日本民主医療機関連合会（全日本民医連）は、会坂総合病院付属北部診療所（宮城県塩釜市）の9条の碑です。東北初です。2023年、創立70周年事業として9条の碑の建設費助成を決めました。

その第1号が昨年10月に除幕した、宮城厚生協同院は「9条の碑が運動の拠点」となることを期待します。「9条の碑」を見た人は9条を広げたくなり、新たに碑をつくろうとパワー全開になるのです。（遠藤寿人）

見える形で平和を創る

国際ジャーナリスト
伊藤　千尋さん

憲法9条の記念碑が急激に増えています。昨年1年間で4基できたのが、今年は前半だけで6基完成して全国39基になり、年内に大阪府、福岡県などあと4基完成の予定。海外の3基を含め、来年の憲法記念日には50基に達する勢いです。

9条の碑は過去の記憶でなく、現在と未来を向いています。9条をなくす動きに対し、9条を目に見える形にして平和な日本を創ろうとする市民運動です。

今、パレスチナで人々が虐殺されています。武力に武力を用いれば憎しみの連鎖となります。戦争そのものが悪だと説く憲法9条こそ、連鎖を断ち切るカギ。世界に9条を広げることが平和への道です。

東京の九条の会は碑を建てようえ「九条プレート」を世界に広めています。私自身、託されて1枚を4月、コスタリカを訪れて国会に贈呈しました。この運動は地球規模です。

碑の一つ一つに建立者の深い思いが込められています。いきさつを聴けば、平和への力が湧いてきます。一つでも多く巡ってほしい。

民医連の病院に次々に碑ができています。三重県伊勢市に碑を建てた橋本理市さんは「戦前の学校には奉安殿があった。今、すべての学校に9条の碑を」と呼びかけます。あなたの街にもいかが？

特集 すいよう

「虎に翼」伊藤沙莉 戦中戦後振り返る

NHK連続テレビ小説「虎に翼」は、主人公・佐田寅子が裁判官を目指し奮闘中です。演じる伊藤沙莉が、愛するものとの出会いや別れが積み重なった戦中戦後（第8～9週）の出来事について振り返りました。

―寅子が仲間の思いも背負って激務に臨むものの倒れてしまい、無事出産するものの優三（仲野太賀）が出征するという第8週は、どうでしたか。

寅子にとっては理想や夢が打ち砕かれて、試練と挫折の連続。演じていてとてもつらかったです。やっと弁護士になれたのに辞めることになったり、やっと恋をして相手を大事に思えるようになったところで戦争へ行ってしまったり。いろいろなものを得ると同時に、失っていく週でした。

1週目の第5回で、お母さんのはる（石田ゆり子）が予言のように「でも、（弁護士に）なれなかったときは？」「なれたとしても、うまくいかずその道を諦めることになったときは？」と寅子に問いかけていましたが、まさしくその通りになって。寅子としては一番悔しい展開だったと思います。つらいことも多かったですが、優三さんとの愛が深まり、すごく幸せなときもありました。その幸せな時間があまりに短いという切なさも、物語としては好きなんですよね。

優三役太賀とより絆深まる

―優三を演じる仲野太賀さんとの掛け合いはいかがでしたか。

ご本人にも何度伝えたか分かりませんが、本当に優三さん役が太賀さんでよかったと心から思いましたし、互いにそうした言葉を掛け合ううちにより絆が深まりました。太賀さんはお芝居についていろんな提案をしてくれながら、私の考えを整理させてもくれて、特に第8週で寅子として演技が自然とできたのは、優三さんが太賀さんだったというのがとても大きかったです。改めて振り返ると、演じていてすごくいい時間でした。

―優三の死を隠していたことを直言（岡部たかし）がさんげする場面もありました。

この週はもう、感情がぐちゃぐちゃで。このシーンでは、寅子の気持ちを整理したうえで演出の方に相談したんです。なかでも「でも、お父さんだけだったよ：家族で女子部に行っていいって言ってくれたのは」というセリフを言うときは、寅子としてあふれてくる感情が、喜怒哀楽のどこに属しているのか分からなくなって。感情の焦点をどこにも合わせられなくなってしまったんです。

そこで「答えなんか出そうと思わなくていいよ、もうぐちゃぐちゃのままでいい」とアドバイスをいただいて。その通りに、あえて特定の感情に焦点を定めずに演じたからこそ、違和感のない自然な表現ができたと感じています。

憲法を手にし初回とリンク

―このほかに、印象深かったシーンを教えてください。

第44回（6月30日放送）の、第1回につながる河原のシーン！　優三さんの幻影に「トラちゃんができるのは、トラちゃんの好きに生きることです」と改めて励まされて、それと同時に新しい日本国憲法を手にするという、終わりと始まりがリンクするところが物語のつくりとしておもしろいと思いました。

優三（仲野太賀）が出征する©NHK

■「虎に翼」NHK総合（月～土）、前8・0※土曜日は1週間の振り返り
作・吉田恵里香、演出・梛川善郎ほか

佐田寅子役の伊藤沙莉©NHK

あまりに短い幸せ 感情ぐちゃぐちゃのまま演じた

テレビ・ラジオ　番組表⑦面